

胃瘻を造設した患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度、谷津保健病院外科では、「経皮内視鏡的胃瘻造設術における合併症の検討」を実施することになりました。

この研究の目的は、胃瘻を造設した患者さんの合併症等の臨床経過を調べることです。

この研究のため、2014年から2017年に、当院で診療させていただいた方の調査を行います。対象となるのは経皮内視鏡的胃瘻造設術をお受けになった患者さんで、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（合併症の有無、治療経過等）のみです。患者様のお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査した情報は本研究責任者の下で厳重に管理されます。また、今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

また、ご自身の情報を研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この研究に関する資料をご覧になりたい場合、またはご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

平成30年8月

谷津保健病院外科
研究責任者：成田徹
連絡先：047-451-6000